

第3学年3組 総合的な学習の時間

単元名：ふしぎ発見！海田町
～海田町の「よさ」を伝えよう～

指導者 藤原 優

学習のゴール

プレゼンテーションを行い、保護者に校区の「よさ」を伝えるために、ガイドツアーや校区探検に行き、情報を集めて「伝えたいよさ」について整理する。

本単元で付けたい力

- ・町内でも古墳や古くからある神社や寺、石碑などの史跡や伝統的行事が、残っている地域であることに気付いている。
 - ・「西国街道・海田市ガイドの会」の活動内容やガイドの方の思いに気付いている。
- 【知識及び技能】
- ・「西国街道・海田市ガイドの会」のガイドツアーの説明を聞いたり、史跡を見学したりする中で、自分たちがプレゼンテーションを開くために必要な情報を収集している。
 - ・収集した情報を比較したり、分類したり、関連付けたりなどしながら整理していく中で、追求したい課題を見付けることができている。
- 【思考力、判断力、表現力等】
- ・地域の史跡や「西国街道・海田町ガイドの会」の方と進んで関わる中で、グループの友達と協力して、プレゼンテーションを行うために活動し続けている。
 - ・校区の魅力や人々の努力など新たな見方を獲得したり、自分の成長に気付いたりして、現在及び将来の自己の成長につなげている。
 - ・自分も地域を大切にしていきたいという思いをもっている。
- 【学びに向かう力、人間性等】

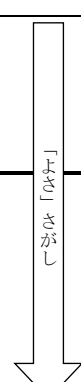
学びのモニタリングの視点（育成したい資質・能力）

	B
【知識・技能】	・プレゼンテーションに必要な情報を進んで収集したり準備をしたりしようとしている。
【思考力】 【表現力】	・プレゼンテーションに向けて収集した情報を、分類し相互に関連付けながら整理し、理由や根拠を明らかにして内容を構成し、校区の「よさ」を考えている。
【主体性】 【自己理解】	・西国街道・海田町ガイドの会の方と進んで関り、地域のことを進んで学ぼうとしている ・活動を通して、地域への愛着をより深めながら、校区の魅力を伝えられる喜びを感じ、自分の成長に気付いている。

「課題発見・解決学習」の過程（全20時間）

学 習 活 動	育成したい 資質・能力
社会 「わたしのまち みんなのまち」（5月～6月） ○校区内にある、様々な歴史的建造物や公共施設に興味をもつ。	
課題の設定（3） ○今の自分たちが知っている、海田町の「人・物・場所」について交流する。 ・今の自分達が知っている海田町の情報を「人・物・場所」に分けて書き出す。	主体性
○海田町のよさについて調べようとする意欲をもつ。 ・保護者が知らない海田町の「人・物・場所」を基に、「なんであるのかな」「どうしてかな」という疑問を基に、自分たちで調べたり、ガイドツアーの方々に教えてもらったりして、「よさ」を保護者に伝えるために「ふしぎ発見！海田町～海田町の「よさ」を伝えよう～」を行うという学習課題を設定する。	主体性

【本時】



学 習 活 動		育成したい 資質・能力
○学習の見通しを立てる。 ・学習計画を立て、単元で付けたい力について考える。	「よさ」 さがし	主体性
情報の収集 (12) ○校区調査に行く。④ ・校区を探検することで校区に何があるかを振り返る。 ・校区探検を通して、気になる「人・物・場所」を見付ける。		知識・技能
○ガイドツアーに行き、話を聞く。④ ・ガイドの会の方と活動を共にして、海田町の「人・物・場所」の魅力を見付ける。 ・ガイドの方と活動を共にすることで、人への説明の仕方などを学ぶ。		知識・技能
○自分が紹介したい「人・物・場所」を決める。② ・ガイドツアーで得た情報を基に自分が紹介したい「人・物・場所」を決める。 ・選んだ理由を考える。		思考力
国語「引用するとき」(6月) ○本などから調べたことを書き留め、引用して文章を書く。		
○自分たちが紹介したい「よさ」について調べる。② ・ガイドの会の方から聞き取りをしたり、資料を読んだりして「よさ」についての情報を集める。 ・情報を「よさカード」に集めていく。		思考力
整理・分析 (4) ○「ふしぎ発見！海田町～海田町の「よさ」を伝えよう～」のために集めた情報を整理する。 ・集めた情報を、付箋を使ってまとめて、分類ごとに整理する。 ・情報を「人・物・場所」で整理し、紹介する「よさ」を決める。		思考力
振り返り (1) 学びのモニタリング ○自らの学びや学び方を振り返る。 ・単元の初めに立てた「ゴールの見通し」の視点で、ワークシートや取組を基に自らの学びや成果を振り返る。	自己理解	